

ほっと 保健室

てんかん

シリーズ

発作！？

一言で発作と言っても、様々な形や種類があります。今回は本校で比較的多く見られる発作について紹介します。

「大発作」（強直一間代発作）

★手は硬く握り、身体が全身をピーンとした伸展した状態になる（強直期）。その後手足と顔の筋肉は引き続きけいれんしたり、ピクピクと動いた状態（間代期）の発作強直期はだいたい約10～20秒で終わり、間代期に移行する。

- 発作後は、よく眠ると早くもとの状態に戻りやすい。



発作が起こったときは・・・？

まず おちついで！！

- ・周囲に危険がないかを確認し、あれば除去する。
- ・意識がなくなり、呼吸がしにくくなっている場合があるので、発作が終わるまで、見守る。
- ・口の中に何か入っている場合は、身体や顔を横にむける。

「小発作」（欠神発作）

★小児に多く見られる発作です。軽い意識消失を伴います。急に5～20秒程度ぼかんとしたうつろな表情になったり、ぼーっとしたりする。

ピクピクとする発作やぼーっとして意識がなくなる発作などの全身けいれん以外の軽症の発作であれば、放置していても差しつかえありません。短時間で自然に終わりますし、重大な後遺症を残すことありません。

こんな時は要注意！

- 1) 初回の発作
- 2) 通常とは異なった発作
- 3) けいれん発作重複状態

緊急事態です！！

ただちに医療機関を受診してください。

けいれんが30分以上継続するか、あるいは一度けいれんが停止しても意識が回復するまでに次のけいれんが生じ、30分以上経過する状態。